

## ファミリーステーションいなみえん通信

発行：社会福祉法人 伊奈美園

発行日令和6年2月【第33号】

令和6年能登半島地震におきまして被災された皆様にお見舞い申し上げます。

### 「10月里親月間 映画上映会&サロン会 開催報告」

相談員 安田萌夏

令和5年10月21日に当法人の体育館で里親映画上映会&サロン会を開催しました。20名の里親さんや里親に関心のある方、5名の関係機関の方にご参加いただきました。

映画上映会では、フランスの里親に関する映画「1640日の家族」の上映を行いました。映画を見て涙を流す里親さんや、複雑な気持ちで映画の感想を語っている里親さんもいらっしゃいました。

映画の感想を語る会では、ある里親さんより「自分

たちが預かっている里子が、映画に出てきた里子と似ている部分が多く、複雑な気持ちになりました。自分たちが預かっている里子と別れることがあるかもしれないと思うと、里子と暮らす日々を今まで以上に大切にしていきたいと思いました。」という感想をいただきました。心苦しくなるような描写もありましたが、里親さん自身の養育を振り返ることができる映画だったのではないかと感じました。

また、サロン会では、石川県里親会宮崎会長に司会をしていただき、参加された里親さん同士が自由に語り合う会になりました。ある里親さんが里子のお金の管理についての困りごとを相談されており、別の里親さんが、実際に行っている里子の金銭管理の一例を具体的にアドバイスされていました。金銭管理の話の流れで、会長より保険証等の手続きについての経験談も語られていました。相談した里親さんはとても参考になった様子でした。サロン会の前後でも、会長から参加者への声掛けを積極的に行っている様子が見られ、里親さん同士が気軽に話し合える雰囲気が感じられました。

こども家庭庁より、児童の養育環境を向上させるという目的のもと、令和6年度より里親支援センターの設置

が正式に決定し、これまで以上に家庭的養育に力を入れていくことの重要性が示唆されています。当センターでも里親支援に関わっていくためには、まずは里親会を始め、里親さんや関係機関と研修・イベント等を通じて、コミュニケーションを取れる関係性の構築、里親さん同士が気軽に話せるようにサポートすることが必要であると感じます。今後は積極的に里親関連イベント等に参加し、家庭的養育の推進に関わってまいります。

里親制度の啓発リーフレットを手に🐱



映画上映会の様子



## 「ヤングケアラー・保護者カウンセラーの活動の振り返りとこれからについて」



心理担当職員：垣内知恵子

令和5年度からファミリーステーションいなみえんでは石川県の委託を受け、「ヤングケアラー・保護者カウンセラー」が配置されることになりました。

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこどものことです。その責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

ヤングケアラー・保護者カウンセラーは、ヤングケアラー本人の意向を踏まえつつ、市町の求めに応じて子ども家庭支援員を支援する、市町とのヤングケアラーのケース検討、ヤングケアラー保護者への心理的ケア、ヤングケアラー本人への心理的ケア、市町や支援団体との連携、地域からのヤングケアラー相談への対応などを行います。

私はヤングケアラー・保護者カウンセラーとして加賀市の子育て応援ステーションと連携しながらヤングケアラーの支援を行っています。今年度はヤングケアラーについての研修に何度か参加させていただき、ヤングケアラー当事者や経験者の方のお話を聞く機会がありました。当事者、経験者の方のお話を聞いたときに、家庭の環境が違うのはもちろん、当事者の方が家族のケアをすることについて感じることや必要だと思う支援も一人お一人が全く違うことに驚きました。「自分は家族のケアをやりたいと思ったからやっていた」「具体的な支援は必要なかったが、自分の気持ちを誰かに理解してほしい」と当時の気持ちを伝えて下さった当事者の方もいらっしゃいました。まずは当事者の方のお話をしっかりと伺い、その方にとってどのような支援が必要なのかを一緒に考えることが、ヤングケアラーの支援には何よりも大切だと実感しています。

一方で、家族のケアに専念することで、進路や友人関係、社会生活に大きな支障をきたして成人した後も大きな影響を受け続けている方もいらっしゃいます。もっと早く支援を受けることができていたらこの方にとって後悔の少ない人生を送ることができたのではないだろうか、と適切なタイミングで支援を届けることの必要性を考えさせられました。

ところで、石川県ではヤングケアラーがいつでも気軽に相談ができたり、情報を見たりすることができるLINEの公式アカウント「いしかわヤングケアラーチャンネル」@ishikawa-ycが開設されました。このような、一人で悩んでいるこどもが気軽に繋がれる場所や相談相手がこれからたくさん増えるといいなと思っています。私も、ヤングケアラー・保護者カウンセラーとして、そのような1人になれるよう頑張ります。



石川ヤングケアラーチャンネル  
LINE公式アカウント





## 令和5年度「あいの宅食サポートプロジェクト」

～コロナ禍後もつながり続けることの大切さ～



相談員：安田萌夏

昨年度の「あいの宅食サポートプロジェクト」による対象家庭への月1回の訪問を通して、子育て家庭への食支援や、訪問時に相談できる機会を提供することへの必要性を再確認しました。そのため、今年度も令和5年8月～令和6年3月の8ヶ月間、当プロジェクトを実施しています。対象家庭に食材や日用品をお届けし、各家庭が抱えている悩みに耳を傾けたり、お子さんの成長を親御さんと共有したりしています。

クリスマスの時期には、今年度もNPO法人チャリティーサンタ様より、絵本・児童書の寄付をいただきました。絵本・児童書の配布に加え、当法人のクリスマスプレゼント事業として、クリスマスケーキとクリスマスブーツを配布しました。クリスマスプレゼントを受け取ったお子さんのキラキラと輝いた笑顔を見ることができました。今年度も対象家庭にクリスマスの楽しい思い出の一部をお届けできたのではないかと感じています。

また、こども宅食応援団様にも、たくさんの寄付をいただきました。各食品メーカー様の協賛による「こどもフードアライアンス」、明治HD様による「お菓子・カレー寄贈」にて、対象家庭に必要と思われる食材や日用品をいただき、各家庭に配布しました。ご協力・ご賛同いただいた団体様には深く感謝申し上げます。



当センターが食支援に関わるようになった経緯として、コロナ禍での各家庭の精神的・経済的な影響による訪問の食支援の必要性が挙げられますが、世界的にはコロナ禍が終息しつつある現在においても、食支援や相談できる機会の提供が重要であることには変わりません。食支援を通してつながり続けることで、各家庭との関係が少しずつ構築され、親御さんの悩みや気持ちに気づくことができた場面もありました。今後もお子さんの悩みを親御さんと一緒に考えたり、お子さんの成長を共有したりしていきたいです。



クリスマスプレゼントを  
配布しました🎁



# 「令和6年度に向けて」

ファミリーステーションいなみえん所長 田中 孝

当法人は、昭和7年の開設当初より加賀市片山津温泉に建っています。東側には、石川県と岐阜県にまたがる霊峰白山がそびえたち、空気が澄んだ秋から冬には特にきれいに見えます。一方、園から徒歩で10分ほどの柴山潟には、11月から2月終わり頃まで、多くのカモや白鳥などがロシアより越冬するために飛来してきており、10kmほど離れた鴨池と毎日のように行き来をしています。これは毎年見られる光景で、自然豊かな加賀市の風物詩の一つです。

さて、令和5年度も年度末が近づいてきました。1年を振り返ると、児家セン業務がらみではヤングケアラーの相談支援、里親制度普及啓発業務、あいの宅食サポートプロジェクトの継続、新型コロナの5類移行などの出来事が続きました。何より、元旦には能登半島地震が起き、未曾有の大災害となりました。当日、児童養護施設では、子どもたちと一緒に初めての震度5強の揺れに驚き、即座に出た大津波警報にビクつき警報解除までが滅茶苦茶長く感



じられましたが、幸いにも大した被害も無く、日常生活を過ごすことができている。地震のニュースを見ていると、食事や入浴・団らんなど、普通に過ごせる事が大切だなあと再認識させられます。特に被害が大きい能登地区で復興が早く進み平穏な日常を過ごせるよう祈念すると共に、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

令和6年度は、新職員の採用も決まり、業務の拡張もできそうな一年になることが期待できます。スタッフ皆で力を合わせて取り組みたいと思っています。

園近くの柴山潟より白山を望む《越冬しているカモが泳いでいます》2023/12/4 撮影

曜日	一般相談担当	心理担当（要予約）			
	安田	浅田	垣内	奥村	喜多
月	10:00-17:00		10:00-17:00	10:00-17:00	
火	10:00-17:00		10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-15:00
水	10:00-17:00			10:00-17:00	
木	10:00-17:00			10:00-17:00	10:00-15:00
金	10:00-17:00		10:00-17:00	10:00-17:00	
土		10:00-17:00			
日					

## 子どもと家庭の悩み 話してみませんか？

児童家庭支援センター ファミリーステーションいなみえん  
〒922-0412 石川県加賀市片山津温泉井6番地  
TEL 0761-75-8889 FAX 0761-74-1461  
Email center@inamien.jp



## 山代出張相談

<場所>山代よりみちハウス  
<日時>毎月第2金曜日  
14:00~16:00  
連絡は当センターまで